

疾病対策予防事業(予防接種等)
2,047万1千円



インフルエンザワクチンの接種や、子どものポリオ、BCG、混合ワクチンなどの定期予防接種を行いました。

子育保育園バス購入費助成事業
530万円



子育保育園で、園児たちが通園したり行事などで出かけたりするときに乗車するバスの購入を助成しました。

多面的機能支払交付金事業
7,597万6千円



村内の各行政区や団体が行っている道路清掃や植栽の整備などの活動に対して交付しました。

総合運動公園北側トイレリニューアル工事
1,323万円



総合運動公園内の北側(追分側)トイレを、清潔で利用者が使いやすいようリニューアルしました。

村道等災害復旧事業
1億3,039万8千円



令和元年6月に発生した豪雨により、村道等に大きな被害が出たため、その復旧を行いました。

英語教育充実事業
1,270万6千円

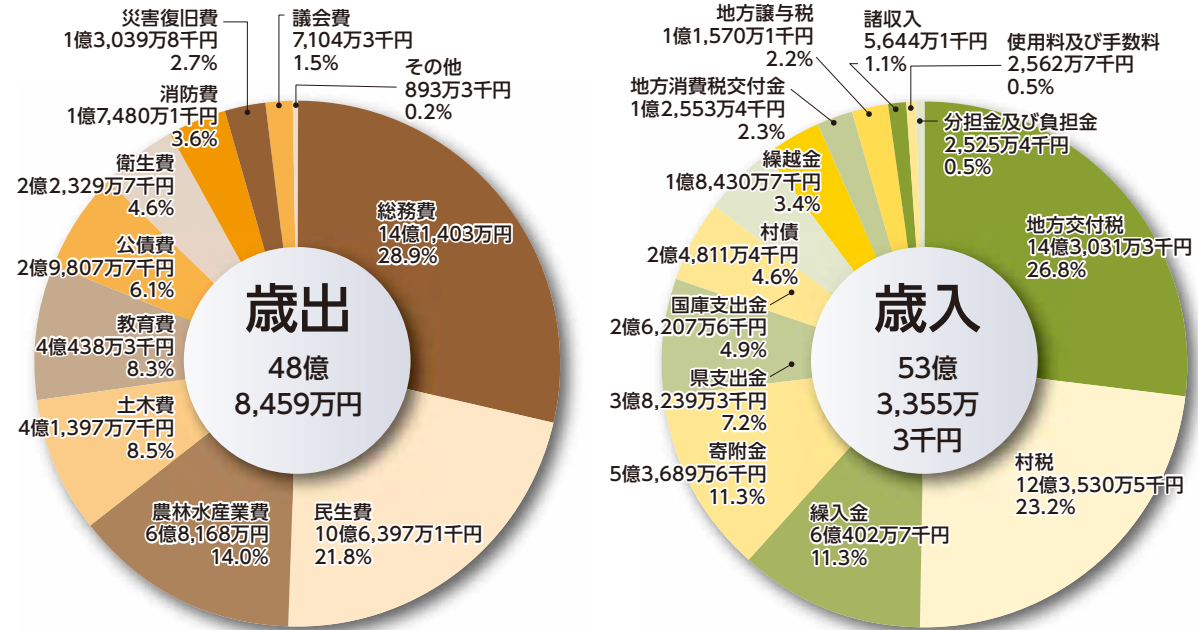


外国語指導助手(ALT)の先生3名に対する委託費用です。そのうち1名は直接雇用となりました。

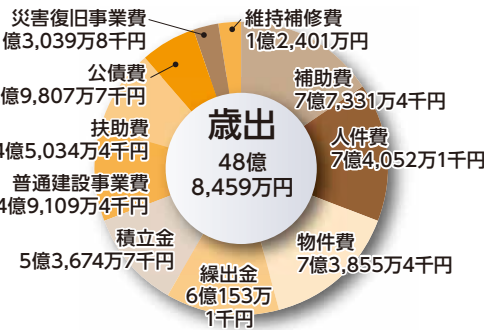
昭和村のお金の使い道
昨年度はこんな事業を行いました

Close up

令和元年度 一般会計決算



性質別の歳出



令和元年度 特別会計決算

(%は前年度比)

国民健康保険特別会計			簡易水道事業特別会計			農業集落排水事業特別会計		
歳入	13億432万7千円	2.6%	歳入	1億7,113万円	▲3.1%	歳入	3億2,834万7千円	2.8%
歳出	12億5,196万6千円	1.5%	歳出	1億5,503万3千円	▲1.9%	歳出	3億1,564万7千円	4.0%

国民健康保険(国保)制度の会計。加入者からの保険料や県支出金などで維持されています。

村の水道事業を維持するための会計。水道料金収入などでまかなわれています。

村の下水道を維持するための会計。下水道使用料などでまかなわれています。

介護保険特別会計

歳入	8億7,442万8千円	4.4%
歳出	8億4,786万2千円	5.8%

介護保険事業のための会計。介護保険料などで維持され、介護サービスを行います。

後期高齢者医療特別会計

歳入	8,538万7千円	1.7%
歳出	8,487万8千円	4.5%

後期高齢者医療制度の会計。保険料徴収の経費や広域連合へ納付を行います。

一般会計決算の概要

地方財政は、人口減少や社会保障費の増大などにより、依然として厳しい状況が続いています。このため、村は、中長期的な将来を見据え、第5次総合計画のもと「子育て・生活環境」「安全安心」「社会保障」の向上を主眼に、各種施策の選択を行い、節度ある財政運営に努めました。

こうした中、第5次総合計画の前期基本計画が最終年を迎えたことから、計画期間内に行った事業の検証・評価・見直しを行い、さらに住みよい昭和村をみんなでつくっていくため、令和2年度から新たにスタートする後期基本計画を策定しました。

一般会計での歳入総額は53億3,355万3千円で前年度比は21.8%の増、歳出総額は48億8,459万円で前年度比は22.6%の増となりました。

財政構造としては、ふるさと納税の寄附増により自主財源の構成比が50.9%と、前年度より5.7ポイントの増となっています。ただし、依然として地方交付税などの依存財源に頼らざるを得ない状況です。

一般会計の用語

▼**歳入**
▼**村税** 皆さんからの税金。村民税や固定資産税、軽自動車税など。
▼**地方交付税** 地域格差を調整するため、国税から交付されるお金。
▼**国庫・県支出金** 特定事業に対し、国や県から使い道を指定して交付されるお金。

▼**地方譲与税** 国税から一定の基準で市町村に譲与されるお金。
▼**村債** 事業を行うために村が借り入れるお金。

歳出

▼**民生費** 児童、高齢者、障害者などの社会福祉にかかる経費。
▼**総務費** 庁舎の管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費。
▼**衛生費** 健康増進 疾病予防、環境保全などにかかる経費。
▼**公債費** 事業を行うために、国や銀行などから借り入れたお金の返済にかかる経費。
▼**教育費** 学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費。
▼**土木費** 道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費。
▼**農林水産業費** 農林水産業の振興にかかる経費。
▼**消防費** 消防、防災などにかかる経費。

令和元年度の各会計決算がまとまりました。村民の皆さんが納めた税金や国・県からのお金の主な使い道など、村の財政事情をお知らせします。